

2009年7月2日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円
 (東証第一部: 7935)
 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7
 TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665



最新の安全基準について知っていますか?

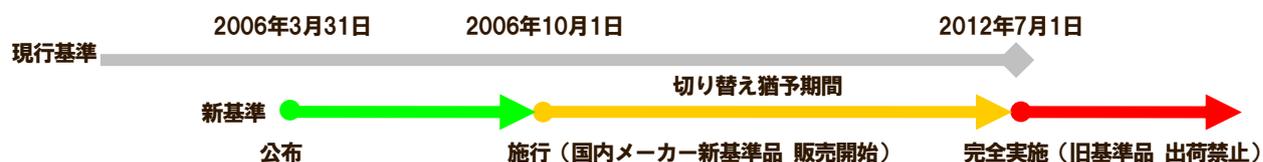
15%

「チャイルドシートに関するアンケート」結果速報

「15%」。この数字はコンビ株式会社が、同社の運営する育児コミュニティサイト、「コンビタウン」にて、2歳児以下のお子様をお持ちの方にチャイルドシート新基準に関するアンケートを実施した結果です。2008年6月の道路交通法の改正による「後席シートベルト着用の義務化」により安全への意識は高まった(2009年6月発表のJAF資料参照)ものの、2006年施行済みで既に3年が経過しているにもかかわらず、2012年に全面切り替えを迎える「ヨーロッパ統一規則の導入」という認識はまだまだであることがわかりました。

アンケートタイトル	チャイルドシートに関するアンケート
期間	2009年6月5日～2008年6月12日
対象	コンビタウン簡単アンケート回答者 現在妊娠中の方、第1子のお子さまが2歳0ヶ月以下の方
N数	777人
目的・趣旨	チャイルドシートに関する実態調査

2012年、国内のチャイルドシートは「ヨーロッパ統一規則適合品」に切り替わります。



ECEヨーロッパ統一規則(新安全基準)とは、2006年10月に施行された日本における最も新しいチャイルドシートの安全基準です。

日本では、2012年7月からチャイルドシートの生産は、全て新安全基準に適合した製品となります。既にこの新安全基準に適合しているチャイルドシートは、2012年からの安全基準を先取りした製品です。

現行の「国土交通省装置型式指定基準」とは、2000年に施行された基準で2003年基準と呼ばれていました。この基準品は2012年6月末まで生産できますが、7月以降は出荷が禁止されます

2009年7月2日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円

(東証第一部: 7935)

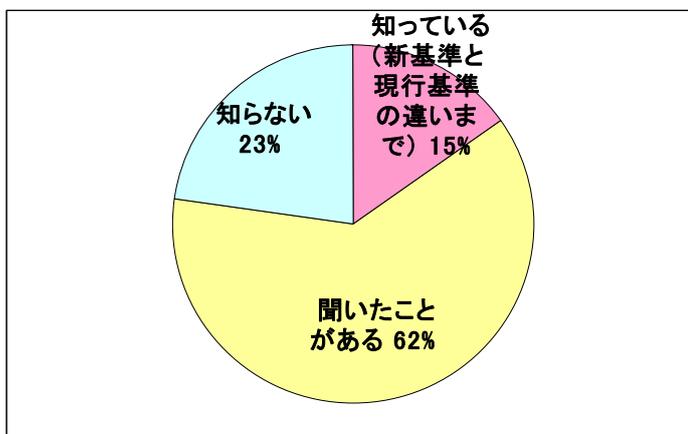
〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

「最新基準について現行基準との違いまで知っている」 15%!!

国内最新チャイルドシート基準であるヨーロッパ統一規則（新安全基準）を知っているとの回答は、なんと15%と低い結果となりました。一方で聞いたことはあるがよくわからないとの回答が62%と最も多く、安全基準の存在は認識し意識はあるものの、実情をよく理解できる環境がないということがこの結果から伺えます。

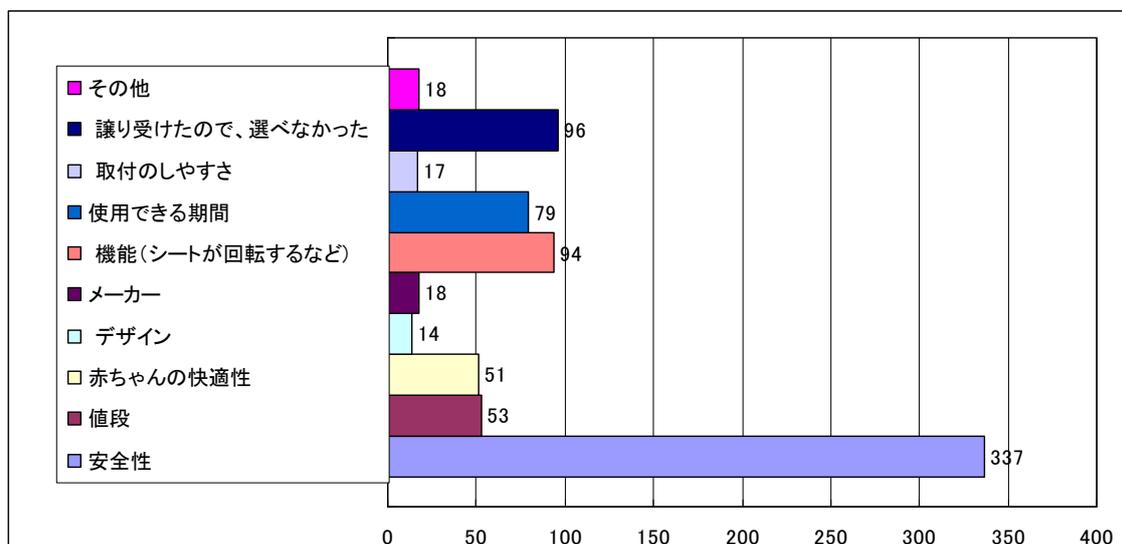
Q. 国内最新基準（ヨーロッパ統一規則・もしくはECE基準）を知っていますか？



チャイルドシートを選ぶ一番の基準はもちろん安全性!!

しかしながらチャイルドシートを選ぶ基準は、安全性との回答が43%と最も多く、続いてシートが回転するなどの機能が12%、使用できる期間が10%、の順番で重要視していることがわかりました。「安全性とは具体的に何か」との問いには、最新の安全基準をクリアしていること、が25%と最も多く、次にメーカーの信頼性が8%と、チャイルドシートに対する安全基準への興味・関心は高いことが伺えます。

Q. 新生児から使えるチャイルドシートを選んだ（もしくはこれから選ぶ）際の一番の基準は何？



2009年7月2日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円
 (東証第一部: 7935)
 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7
 TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

現行基準 (国土交通省装置型式指定基準) と新基準 (ヨーロッパ統一規則) との違いは?

(現行基準)	(ヨーロッパ統一規則)
前面衝突のみ評価対象	前面衝突+後面衝突も評価対象
後向き衝突時の背もたれが倒れる角度での評価 (60°未満)	後向き衝突時の頭部の移動距離での評価 (600mm未満)
胸部に生じる加速度項目なし	胸部に生じる加速度項目あり
ジュニアシートは抜け出し確認のみ	ジュニアシートも移動量・加速度での評価

上記のとおり、ヨーロッパ統一規則は現行基準よりも多くの評価項目があります。

※ここで比較している項目は一部を抜粋したものです。

夏の後楽シーズンを控え、高速道路の利用料金値下げにより車を利用した赤ちゃん連れでの外出がさらに増えることが予想されます。

そこでコンビはチャイルドシートにお子様をのせたり、おろしたりするパパ、ママの負担にも注目し、毎日の負担を少しでも軽減することを考え、2012年最新安全基準に適合しながら、利便性も両立させた世界初(※)の片手回転型チャイルドシートを発売致しました。毎日の育児の負担を軽減する簡単、便利な機能が支持され、回転式タイプのチャイルドシートは累計で100万台を突破しようとしております。

※ 2009年3月20日調査時点で片手回転型乳幼児兼用タイプのチャイルドシート(後向きシートベルト、または座面保持機構なし)という条件で、ヨーロッパ統一規則に適合するものに限る

コンビはこれ以外にも2012年新基準に適合した商品を様々な月齢で使用して頂けるよう、日本のメーカーの中ではいち早く、幅広いヨーロッパ統一規則対応品のラインナップを用意しました。これからも赤ちゃんと楽しく、さらに安全にお届けできる製品をご提供していきます。

チャイルドシートに関する詳細データは
最新基準適合品世界初! 片手回転型チャイルドシート
ラクティアターンスペシャルサイトにて掲載!

<http://www.combibaby.com/goods/spcl/luxtia/>



● 報道各位からのリリースに関するお問い合わせ

経営企画部 広報担当 安藤/須田

TEL: 03-5828-7607/FAX: 03-5828-7662